

寒い日が続く今日この頃。子どもたちは、ひんやりと空気を肌で感じ、白い息を吐いたり季節を感じてにびんでいます。

1月は、カレヤトランプ、コマあそびなどこの時期ならではのあそびを楽しみ、年長児が中心となってルールを決めて、年下の子に優しく教えてあげる姿が見られます。

大田の野菜の収穫も喜び、給食のメニューに取り入れようと、「ひまわり大根かな?」「おいしいね♡」と会話を楽しみながら食べています。1年の中で一番寒い時期になりましたが、この時期にしかできないあそびを子どもたち思いきり楽しみ、2月も元気に過ごしていきたいと思っています。



さくら(3・4・5さいい)

寒さがまた一段と増す時期となりました。「まだふって〜!!」と雪を空に願ううめ組さんです☆ 1月には福笑いやコマあそびなどお正月ならではのあそびを、玩具を手作りして楽しみました。かるたでは1歳児さんも負けていません!! 2歳児さんの真似をして力強くカードを取っていました♡ また、雪やつららに触れる機会に恵まれ、雪が溶けて氷のかたまりになっていく事を不思議がったり、色水を使って かき氷屋さんに変身しました。今月も体調に気をつけながら、冬ならではのあそびを楽しみたいと思います♡



うめ(1・2さいい)

⑤ 節分のへえ〜 ⑥

節分はいつと聞くと(2月3日)と答えたくみですが、年によって異なり、今年は2月2日になります。節分は立春の前日と決められています。では立春は...



1月は暖かい日と寒い日が交互にやってきました。お陰で、雪あそびを楽しんだり、お散歩に出かけたりというとても経馬舎ができた1ヵ月でした。たくさん歩ける様になり、1ヵ月遠出のお散歩もできる様になりましたよ! 身の回りのこともどんどんできる様になり、給食前には食事用エプロンを自分で着けて椅子に座って待っていたり、トイレに自分で座って用を足して



後、水を流したり。「すごいねえ」「えらいねえ」とほめると嬉しそうに笑顔を返してくれます。今月まだ寒い日が続きそうですが、元気に過ごしていきたいと思います。

①「太陽黄経が315度になる瞬間が「立春の日」と定められています。地球が太陽を1周するには365日と6時間、4周するには4年と1日必要のため、4年に1度のうるう年に2月29日を追加して補正します。この暦のズレを補正のくり返しで立春、節分の日も変わります。2021年に124年ぶりに節分が2月2日になり今後しばらくは4年毎(うるう年の翌年)は2月2日が節分です。

うめ(0さいい)

③